



共に産み出す明るい船橋

コロナ禍で市民の暮らしが追い詰められている今、地方自治体は市民の暮らしと命を守る最後の防波堤の役割を發揮すべきです。ところが、船橋市はこの間「行革」という名の市民負担増を繰り返し、今後も市民負担が増やされようとしています。

私は皆様と力を合わせ、誰もが安心して平和に暮らせる街づくりに全力を尽くします！
皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

Profile

1979年茨城県生まれ
柏日体高校卒業（現・日本体育大学柏高校）
城西国際大学人文学部卒業
民間企業で約12年勤務
2015年初当選（現在2期目）
趣味はハイキング、居合、料理
高根台在住、妻と子ども（小学生）

さかい洋介

坂井ようすけ

船橋市議会議員

「政治を変えたい」

——いまほど、そう思うときはありません。賃金や年金が目減りしているのも、消費税の増税も、憲法9条を変えて戦争ができる国にしようという動きも、すべて、いまの政治の結果です。気候危機がこれだけ叫ばれているのに、石炭火力発電所を廃止しようとしないのも、ジェンダーなど様々な差別や偏見が無くならないのも、大企業と大金持ちの利益を最優先にしたいまの政権の姿勢によるものです。

この政治をどうしても変えたい、お金の力で動く政治から、国民の声で動く政治をどうしてもつくりたいと思います。未来を直接左右する大事な夏の参議院選挙で必ず変える——そのためにはみんなと一緒に力いっぱい頑張ります。

Profile

1955年生まれ、東京都立川市出身、千葉大学理学部卒業。志位和夫委員長秘書、参議院比例（1995年）・衆議院千葉4区（1996年）立候補、1997年県議会議員補欠選挙で初当選、以来2019年まで6期。現在、日本共産党西部地区副委員長。

丸山慎一

前千葉県議会議員



声をあげれば政治は変わる
政治が変わればくらしが変わる

まるやま
しんいち

日本共産党



だれもが生きやすい社会へ

—— あなたの声を国会に届けます ——

私は船橋市の農家に生まれ育ちました。みなさんのお力で2014年衆議院に送り出していただき、地元船橋の問題を国会で取り上げ、改善を求めてきました。

約3年という短い期間ではありましたが、学校のトイレの洋式化、特別支援学校の拡充、教員の増員、都市農業の振興、食の安全など一部前進させることができました。日本共産党の市議、県議、国会議員が連携することで、みなさんの身近な問題を国会に届け、政治を動かしより良くすることができる。それが私の実感です。

今度は、参議院に挑戦します。

Profile

1974年船橋市の農家に生まれる。坪井小・中、県立葉園台高校（園芸科）卒。日本大学農獸医学部食品経済学科卒。県立高校常勤講師。2014年衆議院議員（1期・農林水産委員会に所属）。現在、日本共産党中央委員。船橋市高根台在住。夫と子ども（小学生）



参議院・千葉（元衆議院議員）

さいとうかずこ

さいとう和子

学校の施設整備予算が削減されトイレの洋式化事業がストップ。すぐに市議と国会要請を行い予算が復活。自衛隊裏の狭い道路を広げるよう防衛省に要請し改善を実現。



東京湾に残された貴重な干潟・三番瀬。ラムサール条約への登録を求めてきました。不要不急第二湾岸道路の建設は中止し、漁業の振興を含め多面的機能を持つ三番瀬を次の世代に。

事故や墜落を繰り返すオスプレイはいらない。配備撤回、訓練中止を求めてきました。米軍と一体化し海外で戦争する国へつながる改憲ストップ！憲法9条をいかした平和外交に力を尽くします。



比例は日本共産党

田村 智子

参議院議員 比例代表
さいとう和子さんとともに
がんばります！





坂井ようすけの活動

開発事業よりも暮らし第一の市政へ

海老川上流地区の土地区画整理事業は、水害想定区域内に市立医療センターを移転し、下流域での水害を招くおそれがある開発計画です。市の負担分は、新駅の設置も含めて合計181億円に。

無謀な開発はストップさせ、様々な分野での負担軽減を求めます。

海老川上流地区のまちづくり

市の負担額181億円の内訳

- 区画整理事業への市の負担金 **56億円**
- 医療センターの替え用地購入 **60億円**
- 東葉高速新駅の建設 **65億円**



負担軽減と福祉の向上を求めます！

船橋市は行財政改革という名のもと、様々な市民サービスの削減や公共料金等の値上げを繰り返し行っています。市は今後も値上げやサービス削減を続けることを表明していますが、市民を困らせる改悪は許されません。

行財政改革による負担増、サービス削減の一部

下水道利用料、国民健康保険料、公民館利用料、運動公園駐車場有料化、町会自治会館維持管理費補助金の廃止

今後計画されているもの

有価物・資源ごみ回収協力金の廃止、家庭系可燃ごみの有料化、下水道利用料・国民健康保険料の更なる値上げ

学校給食を無料に

年間の給食費は小学校で約49,500円、中学校で約67,100円です。教材費など重い負担はこの他にも。「義務教育は無償（憲法26条）」に則り、せめて給食は無料にすべきです。

県内ひろがる無料化

完全無料	神崎町、東床町、多古町など8町
第3子から無料（条件つき）	千葉市、市川市、浦安市、我孫子市など8市町

20自治体が減額または無料

新型コロナ対策

新型コロナ感染拡大により、医療がひっ迫し多数の自宅療養者がでています。コロナ対策は国任せにせず、自治体として取り組みを広げ、市民の命と暮らしを守ります。

- いつでも、どこでも、何度もPCR検査が受けられるようにします
- ワクチン接種の迅速化をすすめます
- 医療機関への支援と保健所の体制を充実させます
- 市の独自の暮らしの支援を実現します



高すぎる国保料の引き下げを！

船橋市は国民健康保険料を1人年5,000円値上げしました。2018年度1,500円、2020年度3,000円に続く値上げで、合計1人9,500円もの値上げです。4人家族なら38,000円の負担増です。しかも、船橋市は2030年度まで、2年ごとに更なる保険料の引き上げを計画しています。このままでは払えない世帯が続出します。保険料の引き下げを求めていきます。

何でも相談会(第二、第四土曜日)実施中

日本共産党坂井ようすけ事務所にて毎月第2第4土曜日午前10時から12時まで実施しています。暮らしのお困りごとはお気軽にご相談ください。

坂井ようすけ事務所
船橋市松が丘1-33-16
047-467-2860
携帯090-3536-7601



反戦平和を求め、憲法9条をまもります！

ロシアによるウクライナ侵攻は国際法も国連憲章も踏みにじる暴挙です。ロシアの侵略に抗議し、平和的解決を求めます。憲法9条をまもり、戦争させない国づくりを求めていきます。